



2023年5月26日

各位

会社名 ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社
代表者名 代表取締役副社長 児島 研介
(東証スタンダード コード: 9610)
問合せ先 執行役員グローバルコーポレート本部 本部長
渡壁 淳司
電話番号 03-6381-0234

連結業績予想値と実績値の差異および営業外費用の計上 および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は2022年5月16日に公表しました2023年3月期の連結業績予想値と実績値に差異が生じたことと、営業外費用および特別損失を計上しましたことを下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期連結業績予想値と実績値の差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 純利益	1株当り 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,850	△50	△30	△20	△3 88
実績値(B)	2,492	146	18	△26	△5 18
増減額(B-A)	642	196	48	△6	
増減率(%)	34.7%	-	-	-	
(ご参考) 前年連結実績 2022年3月期	1,788	△535	△491	△308	△59 93

・差異が生じた理由

- ① 売上高：米国子会社が2023年3月期第4四半期に受注をした複数年大型ライセンス契約を、収益認識上一括売上計上したため、大幅増収となりました。
- ② 営業利益、経常利益：営業利益は上記①の増収に伴い、増益となりました。また経常利益も増益となりましたが、後述の「2. 営業外費用の計上について」で、説明しておりますとおり、為替差損128百万円が発生しております。
- ③ 親会社株主に帰属する純利益：後述の「3. 特別損失」で、説明しておりますとおり特別損失51百万円を計上しております。

2. 営業外費用の計上について

昨今の為替相場の変動により、2023年3月期第4四半期において、128百万円の為替差損を営業外費用に計上しております

3. 特別損失の計上について

本日発表いたしました「2023年3月期決算短信（連結）」に記載しておりますとおり、当期に清算終了したオーストラリアと南アフリカの子会社の清算損として、35百万円を計上しております。また米国子会社での情報機器の取得費用10百万円を減損処理しております。他、子会社送金詐欺損失5百万円などを含め合計51百万円の特別損失を計上しております。

以上